

'15.2

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行人 兵庫県商工会連合会
代表者 木南 岩男
発行住所 神戸市中央区花隈町6番19号
☎078(371)1261(代)650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 安 平 一
印刷所 有限公司 浜田デザイン写植
会員の購読料は会費に含んでおります

第690号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成26年度 スローガン

商工会は行きます 聞きます 提案します



▲お客様の悩みを解決すべく、代表・岩田氏（写真左上）は日夜「新商品」を考える。

Contents

■県連会Letter 2~3頁

- ・経営発達支援計画策定に向けての研修会
- ・第3回理事会
- ・レベルアップ研修会（B研修）
- ・第5回業務別研修会

■あなたのまちの元気な企業（川西市）4頁

■商工会Letter 5~6頁

- ・青年部と共に恋愛戦国時代を駆け上がろう (加東市)
- ・ジビエ料理講習会 (佐用町)
- ・Facebook等ビジネス活用セミナー(福崎町)
- ・いなみ冬景色 (稻美町)

中国自動車道と阪神高速道路のインター（エンジ）近くに立地する株式会社トータルクリーンは、お客様へ「快適環境」を提供するクリーンサービスを主に事業展開をしている。

2000年には、鳴除対策事業本部を置くなど幅広く活動し、クリーンサービスを実施する中で得た顧客からの声で開発した自社商品も大幅に増え、現在では「ビルメンテナンス事業」「ハウスクリーニング事業」「ベストコントロール事業（害虫駆除等）」「商品企画事業（バイオ用品等）」について対応している。

少子高齢化や核家族に代表される社会構造の変化に伴い、孤独死が社会問題としてメディアに取り上げられる昨今、故人の遺品整理をする業者の需要も高まっている。

同社のハウスクリーニングで得た知識と経験を活かし、「特殊清掃」といわれる「遺品整理業務」は、社会問題を解決するのに一役かっている。

（詳細は4頁）

株式会社トータルクリーン

（川西市）

快適環境のお手伝い

経営発達支援計画策定に向けて 研修会を開催

県連合会は12月22日、ホテル北野プラザ六甲荘において経営発達支援計画策定に向けての研修会を開催し、55名の職員が参加した。

経営発達支援計画は、小規模企業支援法の改正により、新しく位置づけられたものである。当日は研修1として、「小規模基本法と関連施策について」近畿経済産業局 産業部 中小企業課 課長補佐 牟田和弘氏をお招きし、小規模企業振興基本計画の概要の中で掲げる目標が、経営発達支援計画を実施していくことに繋がっていくと説明があつた。

研修2として、県連合会チーフアドバイザーの津田弘一氏より「経営発達支援計画認定に向けて」小規模事業者支援の現場から感じる計画策定のポイントについて経営発達支援計画の作成不安を少しでも解消し、伴走型支援イメージ、連携イメージを持つていただけるよう講演していただいた。

最後の研修として、全国商工連合会 組織運営課長 土井和弘氏をお招きし、「経営発達支援計画に関するガイドラインについて」講演していただき、前半部分として、経営発達支援事業の背景と、新たな経営戦略に踏み込んだ支援実施のポイントと手法の説明。後半部分として、認定申請手続きの流れ、記載例の紹介、書き方の注意点を説明していただいた。



▲ガイドラインについて説明する全国商工連合会 組織運営課長 土井氏

会連合会 組織運営課長 土井和弘氏をお招きし、「経営発達支援計画に関する認定申請ガイドラインについて」講演していただき、前半部分として、経営発達支援事業の背景と、新たな経営戦略に踏み込んだ支援実施のポイントと手法の説明。後半部分として、認定申請手続きの流れ、記載例の紹介、書き方の注意点を説明していただいた。

今後、商工会が活気を出し、伴走型支援を行うことを課題とする中で、今回の研修会は質疑も多く、大変有意義なものとなつた。

- 1、「人事管理委員会」に係る報告について
- 2、平成27度県連合会各助成事業等について
- 3、小規模事業者持続化補助金事務局設置について
- 4、ニッポン全国物産展の結果について
- 5、商工会事務におけるタブレット端末の活用について

その後、各商工会の最近の状況について、それぞれが抱える課題や事業の取り組み状況について情報交換を行った。

第3回 理事会

県連合会は、12月3日、神戸ポートピアホテルにおいて平成26年度第3回理事会を開催、32名が出席した。

木南会長挨拶の後、議案「職員給与規程」の一部改正について」を審議し、原案どおり承認された。

また、次に方針協議「ネットde記帳事業自立化に向けた記帳事務手数料徴収規約の一部改正について」を協議し、提案した方針に基づき年度末の理事会・臨時総会に議案として提案することで承認された。

報告事項は次の5項目でそれぞれ各課長より報告があった。

夕刻には、井戸知事をはじめ、知事が日頃の兵庫県政への支援・協力に対し厚く謝辞が述べられた後、県幹部と役員の情報交換を行つた。

県幹部との行政懇談会を開催し、知事が日頃の兵庫県政への支援・協力に対し厚く謝辞が述べられた後、県幹部と役員の情報交換を行つた。

~~~~~ 研修のご案内 ~~~~

中小企業大学校関西校で下記の研修が開催されます。

**経営トップセミナー(2)**

持続的成長を遂げる企業トップの経営実践体験から、変化と多様な時代を勝ち抜くためのヒントを学びます。

**日 時** 平成27年2月10日(火) **会 場** 中小企業大学校 関西校  
**対 象** 経営者(代表者、役員クラス)  
経営幹部(部長、工場長、部門長クラス(経営後継者含む))  
**定 員** 30名 **参 加 費** 16,000円(税込)  
※詳しくは中小企業大学校関西校(0790-22-5931)までお問い合わせください。

私たち、兵庫県の皆さんとともに歩んでいく、地域金融機関です。



ご融資の相談は  
お気軽に“けんしん”へ

■詳しくは窓口へおたずねください。



〒650-0023 神戸市中央区栄町通3-4-17  
TEL 078-391-6315  
<http://www.hyogokenjin.co.jp/>



尼崎信用金庫  
淡路信用金庫  
神戸信用金庫  
但馬信用金庫  
中兵庫信用金庫  
西兵庫信用金庫  
播州信用金庫  
姫路信用金庫  
日新信用金庫  
兵庫信用金庫  
(アイウエオ順)

「しんきんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫ATMでの入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。(但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部のATMは除きます)

第4回

## レベルアップ研修会（B研修）

県連合会は12月5日、兵庫県中央労働センターで勤続15年以上の職員を対象に、組織における自分の役割を考え、組織を活性化させていくため必要なスキルを習得することを目的とした第4回レベルアップ研修会（B研修）を開催した。

午前の研修では県連合会チーフアドバイザーの宮本真

理子氏を迎え、ストレスマネジメントの基礎知識として、改正労働安全法を踏まえた組織の取組みを学んだ。



▲天崎副主任チーフアドバイザーから中堅職員の役割を学ぶ受講者

また研修後の課題として、自己の成長と組織への貢献としてチャレンジシートと題して3カ月の行動計画表を作成した。それぞれが自己目標を立て、それをどのように達成するか、細かく方法を明記して人に伝え立ることで、目標の実現性がより高くなる内容の課題となつた。

- 19日(木) 商工会等職員統一採用候補者試験(二次)

### 3月のこよみ

- 2日(月) 若手後継者等育成事業採択審査会  
■9日(月) 労働環境対策事業採択審査会  
■11日(水) 地域活力増進事業等採択審査会  
■16日(月) 正副会長・常任理事会  
第4回事業委員会  
■27日(金) 理事会・臨時総会

講師には公益法人税務に深く精通した、県連合会の顧問税理士の櫻井繁樹氏を迎え、平成26年4月に改正された消費税法の実務上の注意点や商工会における法人税申告につ

き連合会は12月17日、兵庫県中央労働センターと12月19日、朝来市商工会朝来支所の2会場で業務別研修会と題した税務に関する研修を開催した。

講師には公益法人税務に深く精通した、県連合会の顧問税理士の櫻井繁樹氏を迎え、平成26年4月に改正された消費税法の実務上の注意点や商工会における法人税申告につ

いて学んだ。

消費税法の改正では、簡易課

直されたことについて、詳細な説明があつた。法人税申告では主に減価償却の計算方法の説明があり、計算の誤りによって税務調査の対象となつたと思われる事例を踏まえながら今後の商工会における税務対応について役立つ内容となつた。



イナンバー制度導入による事業所への影響についても触れ、改正される税法など、事前に情報を知り、会員事業所に提供することも商工会として重要な役割であることも研修を通じて学んだ。

### 土地、建物、会社・法人の『登記事項証明書』をご請求の皆さまへ

自宅や会社のパソコンから、オンラインで『登記事項証明書』を請求してみませんか？窓口でのご請求に比べて登記手数料がお安くなります。

登記ねっと 供託ねっと

<http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp/>

『かんたん証明書請求』にアクセスしてください。

問い合わせ先：  
神戸地方法務局 ☎078-392-1821



### 経営セーフティ共済

「経営セーフティ共済」は、中小企業倒産防止共済制度の愛称です。

売掛金が回収できなくなったり、資金ショートで連鎖倒産してしまう…

取引先の突然の倒産！まさかのときの資金調達先は準備していますか？



掛け金は  
損金もしくは  
必要経費に  
算入できます

自社のリスク  
マネジメントの  
ひとつとして  
お考えください。



1 加入し、掛け金を積み立てておけば…

回収困難となった売掛金（被害額、相当の資金を調達できます。（最高8,000万円まで）

2 「取引先の倒産」と「商取引の事実」の確認で迅速に貸付実行。

3 当面の資金繰りに役立ち、自社と社員を守れます。

経営セーフティ共済 検索

●共済制度の詳しい内容は、パンフレット等を必ずご覧ください。

兵庫県商工会連合会 TEL 078-371-1261 URL <http://www.shokoren.or.jp>

一般的に同社の業界は、  
3K「きつい・汚い・危  
険」と言わるが、同社  
の3Kは「環境・健康・  
快適」である。この3K  
に基づき、商品を開発、  
お客様へ快適な生活環境  
を提供している。



▲新品のようによみがえった壁紙

一般的に同社の業界は、  
品販売・関連サービス、防  
除・駆除・関連サービスを  
ベースに事業を展開して  
いる。

株式会社トータルクリーンは、  
昭和46年に大阪府池田市でハウ  
スクリーニングを中心とした美  
装関連サービス会社として創業。  
昭和59年に営業本部を川西市に  
設置し、中国自動車道と阪神高  
速道路のインターチェンジ近く  
という立地を活かし、兵庫県や  
大阪府を中心に近畿一円をサー  
ビス提供範囲としている。

現在は、創業当時からの美装  
関連サービスに加え、商  
品販売・関連サービス、防  
除・駆除・関連サービスを  
ベースに事業を展開して  
いる。

## 「環境・健康・快適」を 意識して

### 快適環境のお手伝い

意識して生まれた商品が「リニューコー  
ト」である。リニューコー  
トとは、汚れたクロス（壁紙）  
を貼り替えずに、表面に特殊コ  
ーティングするという工法で、ク  
ロスの細やかな模様を損なうこ  
となく新品同様に復元する。  
クロスを貼り替える際に出る  
ゴミが全くでないだけでなく、  
コストを安価に抑えることがで  
きる。「これから時代、経済的  
だけでなく、環境にやさしくな  
ければならない。」と社長の岩田  
氏は語る。

だけではなく、環境にやさしくな  
ればならない。」と社長の岩田  
氏は語る。  
これまで、座学で学ぶ以上に呑  
み込みが早いという。

環境を意識した事業展開をす  
るなかで、防腐・防虫効果のあ  
る「柿渋」に着目した。柿渋が  
古来から健康維持にも大変良い  
と言われ、2つ目のK「健康」  
を意識し生まれた商品が「柿食  
健美」だ。柿渋のエキスをソフ  
トカプセルに凝縮し、「抗酸化力  
を高める」「血管力を高める」「デ  
トックス効果を高める」効果が  
健康志向のニーズにマッチした  
商品となつた。



▲インパクトあるデザインから、殺虫剤と思わせない  
パッケージデザインまで

## 商品パッケージへの こだわり

3つ目のK「快適」を意識し  
た商品の一つが、トコジラミ(南  
シ)に対する対策商品「Bed-Bug  
Buster travel」である。

一般的な「殺虫剤」のパッケー  
ジは、商品を手にしたお客様が  
パッと見てどんな商品か、何に  
効くのかが分かるよう、除去対  
象となる害虫のイラストなどが  
描かれている。  
しかし、この商品開発をする  
際、中身だけでなくパッケージ  
にもこだわりを見せた。一見「殺  
虫剤」と思えないデザインにす  
ることで、女性も気軽に携帯す  
ることができると思った。

また、海外へ渡航する際に持  
ち出しが可能となるパッケージ  
にするなど、ターゲットを明  
確にした商品となつた。

### 【企業概要】

企業名／株式会社トータルクリーン  
代表者／岩田 喜充  
創業／昭和46年  
所在地／川西市久代1丁目2-16  
電話番号／072-758-5712  
FAX／072-758-1751  
URL／<http://total-clean.co.jp>

岩田社長は語る。

「企業は自助努力をするのが當  
たり前だと思い、これまで商工  
会を利用する機会が少なかった。

しかし、知人から教えてもらつ  
た『小規模事業者持続化補助金』  
の相談を商工会にしてからは、  
活用する機会が増えた。」といふ。  
また、担当の経営指導員に相談  
するなかで経営革新に取り組み、  
昨年11月に承認を得ることがで  
きた。現在はホームページの見  
直しをおこなつていて。

今後も時代の流れを読み、お  
客様の快適環境をサービスする  
ために、これからも邁進してい  
く。「今期売上1億円、売上営業  
利益20%を目標にベストを尽く  
す…」と決意表明を述べた岩田  
氏。これから事業展開が楽し  
みだ。

## これからの展望

加東市商工会青年部と共に

恋愛戦国時代を

駆け上がらう

ファイナル  
共に

（加東市商工会青年部（柴崎孝彦部長）は兵庫県商工会連合会の「若手後継者等育成事業」を活用して、婚活応援プロジェクト『次の天下を狙う男』「才色兼備の姫」恋愛戦国時代を駆け上がれ！』を開催し、東・北播磨地域の事業所の後継者、従業員等を対象に、男女の出会いの機会と場を提供した。

一度の出会いでは魅力が十分に伝わらないと思い、1年間をとおして全4回の婚活イベントとセミナーを開催した。

第4回イベント（ファイナル）を12月14日に「冬の陣」クリスマスは目前だ!!合戦は東条湖』を開催した。結婚式やブライダルイベント等も行う「ホテルグリーンプラザ東条湖」で、テーマ「将来」を感じる会場となつた。

参加者は男性12名、女性12名が集まり、恒例の「一対

こともあり、リースメントでは、前回までの投票型告白ではなく、男性から女性に思いを言葉にして伝えていただいた。その結果、なんと6組のカップルが誕生し、うれしいことに青年部員もカップルが2組誕生した。

4回イベント、1回のセミナーで、多くの方に参加していただき、加東市の魅力を知つていただきと共に、事業名にもあるように、黒田官兵衛とその妻光のような2人に近づいていただいたのかもしれない。

参加者からは多くの「ありがとう」というコメントだけではなく、「来年以降も開催してください」「今まで参加した婚活イベントで一番良かった」など多くのありがたいコメントをいただいた。

最後に、柴崎孝彦部長は「我々青年部は、地域のイベントをするために集まっているのではない。様々な業種の経営者

後継者の集まりだ。地域のイベ  
ントは、我々が成長できる場で  
あり、手段の一つ。地域のため  
に行つた事業で、こんなにも喜  
んでいただき、同時に自分たち  
も成長できた事業はない。参加  
者の方から、学ぶことも多かつ  
た。コーディネーターを務めて  
いた大島、米谷佑子先生、協  
力していただいた事業所、共に  
事業を行つた青年部部員、事務  
局、多くの方に感謝したい。」  
と感謝の意を述べた。

カップル成立数

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 第1回イベント「初陣」…2組  | テーマ:出会い(10月号に掲載) |
| 第2回イベント「夏の陣」…3組 | テーマ:デート(10月号に掲載) |
| 第3回イベント「秋の陣」…4組 | テーマ:旅 行(1月号に掲載)  |
| 第4回イベント「冬の陣」…6組 | テーマ:将来           |

婚活ナミナ

- ・スキルアップ軍議『男塾』
  - ・女子力強化修行『姫塾』(11月号に掲載)

コラム

ひょうご支援の扉



上郡町商工会  
田中 裕之

幅広い支援を目指した  
商工会の体制づくり

広い支援を目指した  
商工会の体制づくり

商工会での取り組み方や事例を聴き、まずは計画性、体制づくり、そして専門家の活用といった支援の基礎（ミニユアル）を構築することと、個々の知識の向上が重要であると気づかせられました。

援が出来る体制づくりの構築が必要であると考えています。

平成25年度補正予算で認められた、「小規模事業者持続化補助金」の申請の支援について、第1次募集の時点では、同補助金の内容から十分把握しきれておらず、また確定申告期でもあり、出遅れてしましました。自社の製品・サービスのPR、改裝工事など幅広く助成が受けられるという、小規模事業者にとつて画期的制度であるだけに、大きな反省点となりました。そのため、第2次募集に向けて、4月に入つてから会員事業所に

出遅れてしましました。自社の製品・サービスのPR、改装工事など幅広く助成が受けられるという、小規模事業者にとって画期的制度であるだけに、大きな反省点となりました。そのため、第2次募集に向けて、4月に入つてから会員事業所に對し巡回とチラシによる周知を行い、反応があつた事業所に對して事業計画、支援内容について計画書の作成を行いました。

対し巡回とチラシによる周知を行い、反応があつた事業所に対して事業計画、支援内容について計画書の作成を行いました。

S・見る化」のセミナーに参加してきましたが、主に製造業における手法と思つており、昨年、3日間にわたり開催された「ものづくり企業の支援力研修」に参加して、商工会自身にとっても大変必要な事であると感じたからです。

幅広い支援を目指した  
商工会の体制づくり

当商工会では、幅広い支援が出来る体制づくりの構築が必要であると考えています。

平成25年度補正予算で認められた、「小規模事業者持続化補助金」の申請の支援について、第1次募集の時点では、同補助金の内容すら十分把握しきれておらず、また確定申告期でもあり、出遅れてしまいました。自社の製品・サービスのPR、改装工事など幅広く助成が受けられるという、小規模事業者にとって画期的制度であるだけに、大きな反省点となりました。そのため、第2次募集に向けて、4月に入つてから会員事業所に對し巡回とチラシによる周知を行い、反応があつた事業所に対して事業計画、支援内容について計画書の作成を行いました。

上郡町商工会 田中 裕之

この1月に実施する「経営計画作成支援セミナー」では、会員事業所だけではなく職員一丸となってレベルアップを行い、申請数・採択率も昨年以上に提出できるよう、巡回時に声を掛け、説明を行っています。そして、来年度における取り組みとして、商工会内の「5S・見える化」の徹底をしたいと思います。今までにも「5S・見える化」のセミナーに参加してきましたが、主に製造業における手法と思つており、昨年、3日間にわたり開催された「ものづくり企業の支援力研修」に参加して、商工会自身にとっても大変、必要な事であると感じたからです。

商工会で出来る時間的、財源的な支援体制の構築に向け、全員で目標を掲げ取り組んでいければと考えて

## Facebook等 ビジネス活用セミナーを開催

福崎町商工会

（谷口守男会長）  
は、「Facebook等  
ビジネス活用セミナー」を  
12月10日に「使つ  
て得するSNS・  
Facebook  
ー仕組みと役割  
ー」、12月17日に  
「SNS・Fac  
ebookをビジ  
ネスに生かそう」  
をテーマで開催し  
た。

福崎町商工会  
（谷口守男会長）  
は、「Facebook等  
ビジネス活用セミナー」を  
12月10日に「使つ  
て得するSNS・  
Facebook  
ー仕組みと役割  
ー」、12月17日に  
「SNS・Fac  
ebookをビジ  
ネスに生かそう」  
をテーマで開催し  
た。



▲Facebook等でビジネス展開を学ぶ

兵庫県商工連会報

佐用町商工会（谷本学会長）  
では、「ひょうごシカ肉活用ガイドライン」に則った処理施設が完成したことにより、食肉として安心安全なシカ肉の安定供給が可能となつたことを受け、シカ肉などのジビエ料理を佐用町のブランドとして確立できるよう、町内の飲食店を対象に「ジビエ料理講習会」を12月16日開催した。

2回目となる今回も、シカ料

講師にwebサイト、ネットショッピングの製作・運用、ソフトウェア開発などITを活用した

ビジネスのトータルサポートを行っている㈱ウエストデータプロ代表取締役 長沼実佑紀氏を招き、Facebook、twitter、ブログなどを活用した効果的なプロモーション、

参加者が集まり、実際に自社のFacebookページを用いて日々活用できるテクニックを学び、参加者から「新たなビ

理研究家の林真理先生を招き、実際の下処理や調理を通じて、シカ肉の特性を理解し美味しく調理するコツを学んだ。

「初めてシカ肉を調理した」という参加者も多い中、「柔らかかった・美味しかった」という意見を聞くことができた。今後は各飲食店のメニュー開発を支援し、出来上がったメニューを紹介するパンフレットを3月頃作成する予定。シカ肉

の美味しさや高機能性食品としての優秀さをPRすることにより、「ホルモン焼うどん」に続く佐用町のブランドとしてPRしていく。



▲シカ肉を使った「ジビエ料理」

## いなみ冬景色



▲子供たちの夢を描いたキャンドルタワー

確実にやるのは  
どこでもできる。  
確実に速くやるからこそ  
「価値」になる。

三井住友銀行  
LEAD THE VALUE  
三井住友フィナンシャルグループ

稻美町商工会（廣田政文会長）は、12月20日いなみ文化の森において第1回となる「いなみ冬景色」を開催した。

この事業は、イルミネーションやキャンドルなどを活用し、稻美町内の子供から大人がリアルコミュニケーションを図れる場づくりとして青年部（大山慎司部長）が主となり企画運営。青年部としては昨年度まで開催してきた「いなみどろんこまつり」に代わる新事業といふこともあり、数ヶ月前から会議を重ねイベント内容等決定してきたが、当日は雨天

17時からは、会場内をイルミネーションが色鮮やかに幻想的な雰囲気を醸し出し、町内の小学生に「将来の夢」を書いてもらったキャンドルタワーが暖かな光で会場内を彩っていた。

「ゆるキャラ」と触れ合つたり、「餅つき大会」や、「しめ縄のワーキショップ」などで自然と笑顔がこぼれていた。